

いわて生協は、協同の力で 支援活動を続けています。



いわて生協では一日も早い復興を願い、組合員のみなさんからの募金と協力、また、全国の生協からの支援のもと、変化する被災地の状況・要望に寄り添った支援を継続しています。

2018年度の活動 ④

5,700枚の「忘れない」の思いをつなげて 被災された方にひざ掛けプレゼント

「冬を暖かく過ごしてほしい」「忘れないの思いを伝えよう」と、毛糸のモチーフづくりを組合員によびかけ、5,688枚が集まりました。モチーフをつなげたひざ掛け237枚を、震災や台風10号で被災された方にプレゼントしました。



組合員ボランティアがモチーフをつなげてひざ掛けに。



肩に掛けても
あったかくて
とってもうれしい!

みなさんの思い、
ありがたいねえ。

陸前高田のふれあいサロン参加者へプレゼント。

ご協力ありがとうございます
東日本大震災復興支援募金

757万8,409円 (2018年3月21日
~12月20日)

復興支援募金	活用状況
ふれあいサロン・昼食会	585万3,908円
被災地支援活動助成金	302万4,200円
グループ活動補助	133万6,461円
バスボランティア	78万4,013円
文化企画(宮古・けせん)	68万1,272円
リフレッシュツアー 復興応援ツアー	39万8,892円
その他	44万5,207円
計	1,252万3,953円

(2018年3月21日~12月20日)

西日本豪雨災害 広島に「ひつつみ隊」を派遣

生協ひろしまからの東日本大震災被災地支援の恩返しも含めて、いわて生協職員と沿岸組合員5人が、広島県の仮設団地2か所で130人にひつつみなどのお振る舞いをしました。「わざわざ岩手からありがとう」と喜ばれ、地元マスコミの取材もありました。



岩手の郷土料理
“ひつつみ”です

ひつつみ、
おいしいね

忘れない 伝える 続ける つながる